

○ 自己紹介&テーマ：最近の安保・防衛を巡る話題
(以下の詳細は、JBpress、JPSN 掲載の小生の愚拙論参照乞う)

I NSS、防衛大綱等、NSC

- 1 25 大綱策定の経緯等(民主党政権の迷走と 22 大綱の特色、自民党の政権復帰)
 - 2 25 大綱等の特色 (体系化、脅威認識、NSC、積極平和主義、統合機動防衛力 etc)
 - 3 安保戦略の概要(向う 10 年、課題：中国&NK 脅威、6 項目の戦略的アプローチ等)
 - 4 防衛計画の大綱概要 (体制整備上の重視、防衛力発揮基盤、大綱別表等)
 - 5 中期防 (重視対処事態：島嶼,MD 等、費用増額、新規装備等)
 - 6 日本版 NSC (永年懸案事項の具体化、NSS、4 大臣会合、安保局)
 - 7 期待等：責任ある理念の完遂、政治のリーダーシップ、速やかなる具体化・措置、
対中抑止網、日米同盟強化、グレーゾーン対処、基盤整備、情報機関の要否
- *中国の軍事費約 13 兆円、日本の 3 倍弱、米国の 1/4、25 年間二桁の伸び率

II 集団的自衛権問題

集団と個別は不即不離、そもそも論、情勢変化論、
フル容認論と限定容認論(手枷・足枷?)、解釈変更の可否、
抑制的規定=所謂シベリアン・コントロールへの不信感?
日本の論議は精緻過ぎる?

III クリミア併合と日本の危機

- (1) クリミア併合をどう見るか、欧米の対応は、定見なき譲歩?宥和政策の付け
米国の日本防衛に懸念(国務・国防両省の温度差、経済的インセンティブ等(米中貿易、
米国債保有 1.3 兆ドル 1/4、人的往来 400 万人) 憶病な米国?)
日本は(自身の努力、日米離反防止、同盟、日米同盟の証)
オバマ夫人は何故同伴来日しなかったのか?
- (2) 日米首脳会談について(4/24)
大統領の尖閣防衛明言を歓迎(大統領の発言は重い!)
今後の対応(自助&日米同盟の更なる緊密化及び離反対策)
旗幟明確で、同盟国や友好国の不安感払拭

IV グレーゾーン対応(シームレスな対処)

何が起きても可笑しくない時代、事態生起の都度法律策定対処、想定外への対応は、
ネガリスト方式(国際法禁止以外は可)で、自衛隊を軍事組織として

V 尖閣諸島防衛問題

島嶼防衛の原則：警戒・監視、未然防止・早期排除、島嶼守備、戦力集中、奪回、
抗堪力、統合作戦、戦略機動・集中)、様々な事態を念頭に対応

VI 原発テロ対応

福島原発事故で露呈した脆弱性、テロ対策レベルの国際評価先進国中最下位、
武力攻撃事態等・緊急対処事態等考慮欠如、警備力の実態と自衛隊の活用